

会派代表質問 Q & A

会派代表質問を行いました

12月7日に、会派を代表して行う「代表質問」を行いました。「創世会」、「新しい風」、「市民派・公明倶楽部」、「共に創る掛川」、「日本共産党議員団」の5会派の代表議員が、市長の施政方針、新年度予算に関して質問しました。

QRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、会派代表質問の動画が視聴できます。

創世会



寺田幸弘

質問者



市長の所信表明の現時点での総括は

Q 3つの政治姿勢「対話重視」「未来志向」「柔軟思考」の現時点での自己評価を伺う。

政策を一定程度進めたが、今後
も精進していく

A 「対話重視」については、コロナ禍の影響を受けたものの、多くの市民や団体と積極的に対話を行っています。「未来志向」「柔軟思考」については、新しい技術や考え方を取り入れた政策を一定程度進めることができていると自己評価していますが、今後も精進していきます。

リニア中央新幹線工事の「水質の保全」への市長の見解は

Q リニア中央新幹線工事の着工に関して、水質への影響も懸念されるが、「水質の保全」に関して市長の見解を伺う。

JR東海に対し環境への影響に
万全を期すよう求めていく

A 「水質の保全」に関しては、トンネル湧水や水質管理の問題があり、JR東海は対策を講じ、モニタリングを行うとしています。市としては、今後も県や流域市町と連携し、JR東海に対し、水資源の確保や「水質の保全」を含む環境への影響に万全を期すよう求めていきます。



リニア中央新幹線掘削工事予定地

海岸防潮堤の今後の見通しは

Q 南部地域の人口流出抑制や工場誘致を促進するために、海岸防潮堤完成の更なる前倒しが必要と考えるが、今後の見通しについて伺う。

「令和6年度末、進捗率80%」の達成を目指す

A 令和3年11月末時点で進捗率は52%です。課題は多くありますが、令和6年度末、進捗率80%を目指し事業を推進していきます。